

# どうぶつまねっこランド

## 1 ねらい

「36の基本的な動き」を取り入れた運動遊び（活動遊具を使って）を行い、幼児期に必要な動きの獲得や、体力・運動能力の基礎を培うこと、運動の楽しさやできた喜びを味わうことができる。

## 2 期日

令和3年10月～令和3年12月

## 3 対象／実施団体

飛騨市・下呂市・高山市内の保育園等／保育園4園 244名

## 4 講師・スタッフ

国立乗鞍青少年交流の家 職員

## 5 日程

8：00頃	10：00頃	12：00頃
各園到着	準備	運動プログラム 片付け

## 6 保育士の感想

○コロナ対策のこともあり、年少、年中、年長と分けて実施してもらうことができたので、少人数で安心して活動ができました。

○あれだけの活動をする用具を準備することは、園ではなかなかできないのでありがたいです。子どもたちは「もっとやりたい!」「楽しい!」と言って、とても喜んでいました。

## 7 成果と課題

○コロナ禍での活動ではあったが、3密を避ける対策を行い、安心して運動プログラムを行うことができた。

○段ボールなどの身近にある道具や材料を使って運動の場を作り出し、園児に楽しんでもらうことができた。

▲段ボールが古くなってきているので、用具を更新する必要がある。

## 8 活動の様子

### 各園の遊戯室で実施

・このプログラムは主に段ボールを利用して作った9つの動物コーナーで、動物の動きをまねて「跳びはねたり、投げたり、転がったり」しながら、体を動かすことを楽しむ出前事業です。

※各園の子どもたちに運動の楽しさを伝え、笑顔いっぱいの事業となりました。

